

明治学院コンサート・シリーズ 第52回 《日本近代音楽館によせて・5》

2013年 5月12日(日) 15:00 開演 (14:30 開場)

明治学院大学 白金キャンパス アートホール

入場無料 (一般の方々・学生、どなたにも開かれています。)

ハイドン／弦楽四重奏曲 作品 9-4

山田耕柝／弦楽四重奏曲 第1番

「赤とんぼ」「おぼろ月夜」

下総皖一／弦楽トリオのための「主題と変奏」

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲第3番 作品 18-3

ボッケリーニ／メヌエット (原曲版)

日本音楽史に圧倒的な存在感を放つ山田耕柝、ヒンデミットに師事した下総皖一を、彼らも範とした古典の巨匠の作品とともに取り上げます。政治史・音楽史家の山本尚志氏の解説も交え、本学に移管された「日本近代音楽館」所蔵譜で、半年ぶり第5弾です。一度味わったら忘れられない美しい音響のアートホール (理想の140席) にぜひ。

印田 千裕 いんだ・ちひろ (violin)

スズキ・メソッドでヴァイオリンを始め、東京藝術大学附属音楽高校、同大学卒業。英国王立音楽院に留学し、最高位賞の Diploma of the Royal Academy of Music (Dip RAM) を得る。吉川朝子、澤和樹、W. マルシュナー、G. パウクの各氏に師事。マルシュナー国際コンクール第3位。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位。日本フィルハーモニー交響楽団とブラームスの協奏曲を共演。邦人作品にも積極的に取り組み、CD「日本女性作曲家の歩み」ほかをリリース。国内外で演奏活動を展開。

竹内 弦 たけうち・げん (violin)

東京藝術大学音楽学部、同大学院修士課程卒業。旧奏楽堂・木曜コンサート、芸大ラヴェル・プロジェクト、芸大室内楽定期演奏会などに出演。原村室内楽セミナー、クフモ音楽祭(フィンランド)、シモン・ゴールドベルグ記念セミナー等に参加。ヴァイオリンを藤野妙子、服部芳子、原谷百代、岡山潔、松原勝也の各氏に師事。香川県出身。

川村 藤優皇 かわむら・ろいみかど (viola)

6歳よりヴァイオリンを始め、16歳でヴィオラに転向。神奈川県立弥栄高校芸術科を経て、東京藝術大学音楽学部2年在学。第23回高文連ソロコンテスト会長賞受賞。オホーツク紋別音楽セミナーに参加。これまでに、ヴァイオリンを渡邊慶子、甲斐史子、ヴィオラを菅沼準二、川崎和憲の各氏に師事。

夏秋 裕 なつあき・ひろかず (cello) <山田、下総、ベートーヴェン、ボッケリーニ>

東京芸術大学附属音楽高校を経て、同大学を卒業。同大学院修了。泉の森ジュニアチェロコンクール銅賞受賞。KOBE 国際学生コンクール最優秀賞。兵庫県教育委員会賞受賞。チェロを、河野文昭、上森祥平、宮城健、山崎伸子、室内楽を岡山潔、松原勝也、大友肇の各氏に師事。鈴木秀美、堤剛、林俊昭、M.ペレーニ各氏のマスタークラスに参加。アンサンブル室町、チェロアンサンブル XTC メンバー。ソロ、オーケストラ、室内楽などで活躍中。

半澤 朝彦 はんざわ・あさひこ (cello) <ハイドン、ボッケリーニ>

霧島国際音楽祭、京都フランス音楽アカデミーなどに参加。堤剛(桐朋学園大学)、F.ミュレル(パリ国立音楽院)、H.シャピロ(ジュリアード音楽院)、G.ホーシュ(コンセルトヘボウ管首席)氏らのマスタークラスで演奏。パリ・エコールノルマル音楽院のG.トウリエール氏に6年間師事。2010年、英国 Trinity-Guildhall 音楽院ディプロマで同音楽院生相当の成績。本学国際学部准教授(国際関係史、音と政治)。本シリーズをプロデュース。チェロを毛利伯郎、J.ウォードクラークの各氏に師事。

[明治学院国際学部コンサート・シリーズ 第52回] ☆明治学院白金アートホールへの行き方: JR品川駅高輪口より都営バス「目黒駅」行、またはJR目黒駅より「大井競馬場」行きに乗り、「明治学院前」下車。または、地下鉄南北線の白金高輪、白金台、浅草線の高輪台からいずれも徒歩5分。ホールはキャンパス内、東門に近いガラス張り建築の「パレットゾーン」2階奥。
※本シリーズのこれまでの演奏会、今後の予定は、明治学院大学、国際学部のHP(イベントの項)で常時ご覧になれます。